

伝えたい記憶、残したい記録、
知りたい事実を集めてください。
www.minamisoma-fukushima.jp

主催：南相馬世界会議2012実行委員会
共催：南相馬の復興をご支援いただいている方々
(記録への賛助企業・団体・個人を募集しております。)
協力：南相馬市 南相馬住民の方々 原発災害被災場所の方々

ゆめはっとなにて、2月11日(土)開催。住民参加無料。

※南相馬市役所向かい

FUKUSHIMAで起きたことを南相馬で語り合い、世界の記憶と記録に。

南相馬世界会議

MINAMISOMA
WORLD
CONFERENCE

記憶と記録 ————— Record 2011.3.11 ~ 2012.2.11

子供たちが笑顔で暮らせる将来を目指し、原発災害が起こした事実について住民と専門家が、南相馬で話し合う会議を開催します。南相馬が国内外の叡智と技術を集め、復興を成してゆく取組みとして、また人類が知るべきこととしての30年間を記録するプロジェクトです。この内容は全世界へむけてUstreamにて配信されます。

プログラム 2012年 2月11日(土) 会場：市民文化会館「ゆめはっとな」南相馬市原町区本町2-28-1(南相馬市役所向かい)

9:00 開場

場外展示：報告資料展示/住民展示

9:30~12:00 【原発災害が起こした事実の記録】

児玉龍彦(東京大学アイソトープ総合センター長) 岡本哲志(岡本哲志都市建築研究所・法政大学研究員) 南相馬住民代表

13:00~16:30 【対話の記録 住民が聴きたいこと、専門家が伝えたいこと】

集まった記憶と記録の対話 お母さんたち/子供たち/おじいさん、おばあさんたち/お父さんたち

16:45~18:30 【10年後、20年後、30年後、可能性への転換】

一般社団法人 南相馬除染研究所/桜井勝延(南相馬市市長)/児玉龍彦(東京大学アイソトープ総合センター長)
坂口謙吾(東京理科大学教授)/矢野雅文(東北大学名誉教授)/岡本哲志(岡本哲志都市建築研究所・法政大学研究員)
塚本由晴(東京工業大学大学院准教授・建築家)/山本哲士(文化科学高等研究院 ジェネラルディレクター) ほか

18:30 閉会 総括 「福島・南相馬宣言」

※当日は十分な駐車場をご用意できておりません。公共の交通機関などをご利用の上、来場ください。

※市外からお越しの方は、会場への移動や市内での宿泊が難しい場合があります。事前にお調べの上で、各自対応ください。

